5 起動と終了

5.1 SWG73発注側サーバ

次ページ以降に SWG73発注側サーバで稼働するプログラムの起動と終了の手順 を示す。

尚、本プログラムは、発注側サーバ上の WWW サーバを介してWWWブラウザによ り発注側サーバにアクセスできる環境であればどの端末でも稼働する。

起動 / 終了	起動 (発注側システム管理機能)		
( A )Internet Explorer 5.0 を起動し、システム管理メニューを表示する。			
		er l	
② ジステム管理 - Microsoft Internet Explorer     ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に2	ーロー 入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)		
		»»	
http://mhil/3.ctc.ne.jp2/16	3/serviets/admedi.RootMenu で 19期 1929	<u> </u>	
ジステム管理 			
メー力情報管理			
<u>一括 バックアップ</u>			
発注側作業指示データリストア			
<u>受注側進捗実績データリストア</u> ー ー モチリストア			
		×	
€ ページが表示されました	📔 🔤 ተンターネット	1.	
(1) 「アドレス」欄にア	ドレスを入力する。		
(例) アドレス http:/	//mhi173.ctc.ne.jp:27163/servlets/admedi.RootM	lenu	
(2)「Enter」キーを押す。			

起動 / 終了	終了(発注側システム管理機能)
( A ) Internet Explorer 5.0 7	を終了する。
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に2         新規作成(N)       ・         開く(Q)       Ctrl+O         編集(D)       上書き保存(S)         上書き保存(S)       Ctrl+S         名前を付けて(保存(A)       ページ設定(U)         印刷(P)       Otrl+P         送信(E)       ・         インボートおよびエクスボート(Q)       フロパティ(R)         オフライン作業(W)       開じる(Q)         推注側作業指示データリストア         受注(側進捗実績データリストア         一括リストア	り(A) ツール(D ヘルブ(H) 新 ホーム 検索 お気に入り 履歴 メール サイズ Serviets/admedi.RootMenu 「 (2)移動 リンク >>
Back to <u>トップメニュー</u> このウインドウを閉じます。	
「ファイル」 「閉じる	」を選択し、Internet Explorer 5.0 を終了する。

起動 / 終了	起動 / 終了(発注側データ管理機能)		
起動			
Linux のコマンドライン上 名)を入力する。	にプログラム(プログラムの保管場所/プログ	ブラム	
プログラム保管場所:/hom	e/wg73/pgm/datamanage/		
プログラム名 発注側作業指示データ管理機能:ordermanage 受注側進捗実績データ管理機能:progressmanage			
Linux のコマンドライン			
# #/home/wg73/pgm/datamanage/プログラム名 #			
終了			
発注側作業指示データ管理機能、受注側進捗実績データ管理機能ともに自動終			
補足説明			
発注側作業指示データ管理機能:ordermanage コマンド			
本プログラムを実行しますと、発注側にて作成された発注側作業指示データ 送信ファイルを全て抽出し、発注側作業指示データ受信ファイルおよび受注 会社毎に分割した受注側作業指示データ受信ファイルが作成されます。 これらファイルの保管場所、名称は、発注側クライアントのサーバ情報機能 で定義されます。(7.1.5項)			

## 7-5-1-4

・発注側作業指示データ送信ファイル

ordermanage コマンドにより処理される手順データファイル。 コマンド実行前に、自社システム等で作成し、サーバの以下の フォルダーに準備しておく。ファイル名称は任意。

/home/wg73/customer/workorder/output/xxxxxx

・発注側作業指示データ受信ファイル

ordermanage コマンドにより作成される中間ファイル。 上記発注側作業指示データ送信ファイルを一つにまとめたもの。 このファイルにより次の受注会社毎に分割した受注側作業指示デー タ受信ファイルが作成されます。

- /home/wg73/customer/workorder/input/so.dat
- ・受注側作業指示データ受信ファイル

ordermanage コマンドにより作成される受注会社毎に分割された手 順データ。

/home/wg73/supplier/workorder/会社コード.dat

受注側進捗実績データ管理機能: progressmanage コマンド

本プログラムを実行しますと、受注側から送信されてきた受注側作業進捗実 績データ送信ファイルを全て抽出し、発注側へ受け渡す発注側作業進捗実績 データ受信ファイルが作成されます。これらファイルの保管場所、名称は、 発注側クライアントのサーバ情報機能 で定義されます。(7.1.5項)

・受注側作業進捗実績データ送信ファイル

受注側クライアント進捗実績データ送信機能により送られた受注会 社の実績データ。

ファイル名称は 受注会社コード + yyyymmddhhmmss /home/wg73/supplier/results/受注会社コード + yyyymmddhhmmss.dat

・発注側作業進捗実績データ受信ファイル

受注側クライアント進捗実績データ送信機能により送られた受注会 社ごと、送信時間ごとのデータを progressmanage コマンドにより まとめたデータ。

/home/wg73/customer/results/progress.dat

## 5.2 SWG73発注側クライアント

次ページ以降に SWG73 発注側クライアントでの起動と終了の手順を示す。

起動 / 終了	起動(SWG73 発注側クライアント)			
( A )SWG73 発注側クライアントを起動する。				
ິ∰ ຣ\	SWG73発注側クライアント.mde			
(1)エクスプローラから クリックする。	ら、SWG73 発注側クライアント.mde をダブル			
(2)新規の場合は、サ- メニューへ遷移する	- バ情報画面へ遷移し、2回目以降はメイン る。			

起動 / 終了	終了(SWO	G73 発注側クライアント)			
( A )SWG73 発注側クラ	 ( A )SWG73 発注側クライアントを終了する。				
≪ Microsoft Access - [メインメニュー] □ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入(U)	書式(Q) レコードB) ツール(D) ウィ	ኦ⊦ጛ፟፟፟፝ ∿ዞንኚ፼			
防衛調	達CALS発	注先の進捗管理			
<u>発注例クライアント</u> 目付 2000/02/17					
データ	受信	サーバアクセス履 データ	<b>歴</b>		
進捗実績ラ	ータ閲覧	エラーデータ			
サーバ	、情報	終了			
ן 7ז-4 ד'ז					
(1)「SWG73 発注 ン	側クライアントの	のメインメニューから、「絲	どう」ボタ		
をダブルクリッ	ックする。				

## 5.3 SWG73受注側クライアント

次ページ以降に SWG73 受注側クライアントでの起動と終了の手順を示す。



起動/約	冬了	終了(SWC	G73 受注側クライアント)		
(A)					
<b>2</b>					
	Yosoft Access - [Xインスニュー] 77(ル(E) 編集(E) 表示(Y) 挿入(D) 書式(Q) ル	⊐−⊦ሾ® "−ルŒ ጎለ	ሎንሙ ላዞን"ው 	- 8 ×	
	防衛調達	ALS 🕉	注先の進捗管理		
	<b>Ž</b> 2	E側クラ	オイアント 本日の日付 DAYNO 6816 英語 2000/02/1	17	
	作業指示データ	受信	持込搬入品リスト 各種管理データ出力		
	進捗入力		企業情報管理		
	作業指示データ	照会	DAY NO管理		
	進捗実績データュ	送信	自社システム連携		
	終了				
 _7≢−4					
(	1 )「SWG73 受注側クラ	ライアントの	Dメインメニューから、「終了」カ	ヾタ	
	ン をダブルクリックする。				